

第6回 KPU シンポジウム報告書

2015年4月30日(木)、京都薬科大学・躬行館 T31 講義室において第6回 KPU シンポジウムを開催いたしました。特別講演として福井大学医学部附属病院・薬剤部の矢野良一先生ならびにアステラス製薬株式会社・薬物動態研究所所長の田端健司先生をお招きして、それぞれ「探究心を持ち日々に臨もう！ 病院薬剤師として皆さんに伝えたいこと」および「製薬会社における創薬動態研究者の役割」という演題でご講演頂きました。また、一般講演として上野嘉夫教授、栄田敏之教授、岩崎宏樹助教、藤井正徳准教授および濱進講師の5名の学内教員による最新の研究成果について発表して頂きました。合計445名の多くの学生や教員の方々がご参加くださいました。今回は特に、1年次生および2年次生の参加者が多かったのが特徴です。また、シンポジウム終了後に開催した交流会では、多くの学部学生が特別講演演者の矢野先生や田端先生、また一般講演演者の先生方を囲んで質問をしており、18時30分頃まで活発な討論が続きました。今回も座長先生方をはじめ多くの先生方からの多大なご協力を頂きましたことを深謝致しますとともに、今後とも引き続きご協力頂きますようお願い申し上げます。

KPU シンポジウム実行委員会一同

シンポジウム概要

日時：2015年4月30日（木）13:30～17:10

場所：京都薬科大学躬学館 T31 講義室

開会の挨拶

乾 賢一 学長

特別講演（1）13時40分～14時20分

座長：中村 暢彦 講師

「探究心を持ち日々臨もう！病院薬剤師として皆さんに伝えたいこと」

福井大学医学部附属病院 薬剤部
主任薬剤師 矢野 良一 先生

特別講演（2）14時20分～15時00分

座長：伊藤 由佳子 講師

「製薬会社における創薬動態研究者の役割」

アステラス製薬 薬物動態研究所
所長 田端 健司 先生

一般講演（1）15時15分～15時40分

座長：有本 收 教授

「どこにでも見つかる数学 ―学校数学から外の世界へ―」

上野 嘉夫 教授（数学分野）

一般講演（2）15時40分～16時05分

座長：坂根 稔康 准教授

「良質な薬物治療を提供するために」

栄田 敏之 教授（薬物動態学分野）

一般講演（3）16時10分～16時30分

座長：中村 誠宏 准教授

「ヨウ化サマリウム(SmI₂)を用いた新規反応の開発」

岩崎 宏樹 助教（薬品製造学分野）

一般講演（4）16時30分～16時50分

座長：天ヶ瀬 紀久子 講師

「アトピー性皮膚炎モデルマウスの開発とその解析」

藤井 正徳 准教授（薬理学分野）

一般講演（5）16時50分～17時10分

座長：武上 茂彦 准教授

「ビタミンE誘導体の多面的な抗がん効果」

濱 進 講師（薬品物理化学分野）

閉会の挨拶

KPU シンポジウム委員長 安井 裕之 教授

茶話会 17時20分～18時30分

講演および茶話会の様子



福井大学医学部附属病院
矢野 良一 先生

アステラス製薬
田端 健司 先生

乾 賢一 学長



上野 嘉夫 教授

栄田 敏之 教授

岩崎 宏樹 助教

藤井 正徳 准教授

濱 進 講師

KPU シンポジウム委員長
安井 裕之 教授

